

## オーディオ資料室収載

### DSD 録音・再生時の外部クロック入力についての覚え書き (HP 収載)

#### 1. 由来

2013年4月以来、DSDの録音再生に取り組んできましたが、外部クロック入力についての経験を整理しておくことにしました。

#### 2. 実施結果

工業用75ΩのBNCケーブルならびにインフラノイズ社のクロック専用BNCケーブルであるクロックリベラメンテを接続して、インフラノイズ社のクロックジェネレーターGPS-777およびABS-7777からクロック供給を行った結果は次のとおりでした。

##### 1) デジタルレコーダー

###### ① KORG MR2000sBK

2.8MHzDSD、5.6MHzDSDとも、録音再生時の外部クロック入力は44.1KHzで可能でした。

###### ② TASCAM DA-3000

2.8MHzDSD、5.6MHzDSDとも、録音再生時の外部クロック入力は44.1KHzで可能でした。

##### 2) デジタルプレイヤー

###### ③ MARANTZ SA11-S2

SACD (2.8MHz) の再生時の外部クロック入力は176.4KHz~44.1KHzから選択して実施可能でした。

##### 3) DSD 対応 DAC

###### ④ MYTEK DIGITAL 192-DSD

2.8MHzDSDの再生時の外部クロック入力は44.1KHzで可能でした。

5.6MHzDSDの再生時の外部クロック入力は88.2KHzで可能でした。

###### ⑤ 城下工業 SWD-DA10

2.8MHzDSD、5.6MHzDSDとも、再生時の外部クロック入力は176.4KHzで可能でした。

#### 3. マニュアル記載内容

① マニュアルに的確に記載されています。

② マニュアルに記載されていますが、外部クロック入力の項には書かれておらず、ハードの端子の説明のところに記載されています。相談窓口にお問い合わせ記載場所が分かりました。

- ③マニュアルに的確に記載されています。
- ④マニュアルには記載されていません。また、ディーラーに問い合わせてもメーカーからの情報はないということでした。
- ⑤PCMについては詳細に記載されていますが、DSDについてはマニュアルには記載されていません。相談窓口に問い合わせて分かりました。

#### 4. まとめ

DSD の外部クロックについてはメーカー毎に考え方が統一されていないことが分かりました。また、必要な情報がマニュアルに記載されていないか、問い合わせても答えが得られない場合もありました。

可能であれば、DSD の外部クロックについて考え方を統一するか、少なくとも必要な情報は的確にマニュアルや機能仕様書に記載すべきと考えます。

いずれにしても、DSD においても PCM 同様、高精度のクロックの効果が認められたので、もっと外部クロック対応の機器が増え、きちんとした情報提供が行われることが期待されます。

以上